

機械器具 50 開創又は開孔用器具
一般医療機器 開孔器 35517000

鼻鏡

【禁忌・禁止】

〔使用方法〕

ハンドルを閉じるとき、急激な操作をしないこと〔急激な操作によって開孔用アームが開き過ぎると、対象となっている組織等を損傷させることがある〕。

* 【形状・構造及び原理等】

1. 形状

先端のブレードの開口幅、直径、深さ、全長、原材料の相違するタイプからなる。



和辻式



ハルトマン式

2. 原材料

ステンレス鋼又は黄銅(真鍮)

【使用目的又は効果】

転心で結合した2つのアームからなる手術器具をいう。様々なサイズ、形状及び輪郭のものがある。遠位端は丸く、挿入して開孔するときに内腔、身体開口部又は管を拡張又は伸張することができる。検査又は他の器具の挿入時に用いる。通常、ステンレス製である。転心近位のアームは通常ハンドルとなっており、転心遠位のアームは力が加えられたときに開くようになっている。

【使用方法等】

使用方法

- 1) 使用前に洗浄・消毒、必要に応じて滅菌する。
- 2) 先端部を開口部に挿入する。
- 3) ハンドルを握ると先端が開き、緩めると閉じる。

* 【使用上の注意】

その他の注意

患者に適したサイズを選択すること。

【保守・点検に係る事項】

1. 洗浄・消毒、滅菌

- 1) 汚れが乾燥し落ちにくくなるのを防ぐため、付着した血液・体液・組織・薬品等は直ちに洗浄し、消毒する。
- 2) 汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、その適正濃度と取扱方法を守る。中性洗剤を推奨する。
- 3) 超音波洗浄装置・ウォッシャーディスインフェクター等の洗浄装置で洗浄する場合、可動部分は開放し、分解できる部分は分解し、汚れが落ちやすい状態でバスケット等に収納して処理する。
- 4) 金属タワシ、クレンザー(磨き粉)等は、器具表面を損傷するので使用を避ける。

- 5) 仕上げすぎには、精製水・脱イオン水・濾過水等の使用を推奨する。
- 6) 洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥する。
- 7) 手術器具用潤滑剤の塗布を推奨する〔可動部の防錆のため〕。
- 8) 滅菌が必要な場合は、高圧蒸気滅菌が可能である。その際、可動部分の開放や分解できる部分の分解等により、確実な滅菌ができるよう配慮する。

2. 点検

滅菌前、使用前に汚れ・破損・可動部の動き等を点検する。

* 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者: 村中医療器株式会社

TEL: 0725-53-5546

<http://www.muranaka.co.jp/>

製造業者: コンケロール メディカル社 パキスタン
CONQUEROR MEDICAL (PVT) LTD.